



新年を迎えて ～ 広島牛振興協議会 会長 安藤 重孝 ～



会長 安藤 重孝

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

当協議会の皆様方には、ご健勝で新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

皆様もご存じのとおり、元日に発生しました令和6年能登半島地震により、甚大な被害が発生しております。亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された多くの皆様に心よりお見舞いを申し上げます。1日も早い復旧・復興を心よりお祈りいたします。

改めて昨年を振り返りますと、3年余り続いた新型コロナウイルスも感染法上の位置づけが2類から5類へ緩和され、社会経済活動もコロナ禍前に近い水準まで回復してきており、低迷していた人流の回復やインバウンド需要が期待できる状況となっております。しかしながら、長期化しているロシアによるウクライナ侵攻や、昨年10月のハマスとイスラエルの軍事衝突の勃発により、国際情勢は更に不安定化する等、相次ぐ地政学的リスクの発生や円安傾向により、生活必需品の物価が高騰し、日常生活に多大な影響を与えております。

特に畜産業界においては、飼料・生産資材価格の高騰と相俟って、国内での和牛肉の消費低迷による枝肉価格の下落により子牛価格も低迷し、「肉用子牛生産者補給金制度」が21年ぶり発動するなど、大変厳しい事業環境が続いております。

このような中、昨年5月には「G7広島サミット」が開催され、世界から広島県に大きな注目が集まる中、各国首脳や世界中から集まったメディアに対し「広島和牛」の提供を行うなど、広島県産食材の魅力を世界に発信する事が出来たものと思います。また、12月には食料安全保障強化政策大綱が策定され、強固な生産基盤を確立するためのスマート農業の実装や農林水産物・食品の輸出促進の取組の加速化に加え、みどりの食料システム戦略の推進も盛り込まれております。

当協議会といたしましても、広島和牛の振興を推し進めるため、各種支援事業、ICT 機器の導入による生産性の向上を通じ、広島和牛の価値向上と生産振興に資する取り組みを前進させてまいりたいと考えておりますので、本年も旧年に倍する御指導と御協力を賜りますようお願いを申し上げますとともに、皆様のご健勝と益々のご発展をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

窒素配布で「広島県種雄牛 News」配布中！ ～広島県種雄牛を中心に枝肉成績等を紹介～

広島県畜産技術センターは、令和5年4月から凍結精液や液体窒素の配布日に合わせ、「広島県種雄牛 News」を発行しています。

このニュースでは、県有種雄牛を中心に出荷成績や枝肉形質の成績等をまとめ、発信されています！

また、後代検定速報や最新の育種価情報など、牛の改良に関する情報が盛りだくさんです！

第8号（2023年12月号）では、2023年種雄牛枝肉成績ランキングと題して、令和5年に出荷された枝肉形質ごとの種雄牛ランキングが発表されています。枝肉重量では、去勢で「幸忠栄」（551kg,35頭）雌で「秋忠平」（489kg,21頭）がトップでした。

ただ、枝肉重量は出荷月齢の影響を受けるため、日齢増体重で比較したところ、下の表のとおり、去勢・雌ともに「花勝百合」がトップでした。

◆日齢増体量（枝肉重量÷と畜日齢）

去勢				雌					
順位	名号	頭数	日齢増体量平均	順位	名号	頭数	日齢増体量平均		
1	花勝百合	37	0.662 kg	1	花勝百合	18	0.564 kg		
2	幸忠栄	35	0.658 kg	2	百合勝安	19	0.550 kg		
3	紀多福	15	0.648 kg	3	若百合	28	0.548 kg		
去勢平均			980	0.602 kg	雌平均			872	0.523 kg

「花勝百合」産子は、増体よく早期に仕上がりがやすいのかもしれませんが、各窒素配布場所にてぜひご覧ください！

広島県種雄牛 News

第8号
(2023年12月)
畜産技術センター
育種繁殖研究部

2023年種雄牛 枝肉成績ランキング！

今年1年間で出荷された枝肉成績をまとめた枝肉形質ごとの種雄牛ランキングを発表します！

※注意事項
2023年1～11月に出荷された牛の枝肉成績から作成全頭の場合：20頭以上の成績がある種雄牛のみ
性別ごとの場合：10頭以上の成績がある種雄牛のみ

◆枝肉重量

順位	名号	頭数	去勢		雌						
			月齢平均	枝肉重量平均	月齢平均	枝肉重量平均					
1	幸忠栄	35	27.5	551 kg	秋忠平	21	29.6	489 kg			
2	貴年桜	16	28.2	550 kg	直太郎	13	29.8	480 kg			
3	秀幸福	18	28.8	539 kg	幸忠栄	18	28.8	476 kg			
4	若百合	30	27.8	532 kg	若百合	28	28.5	475 kg			
5	紀多福	15	27.0	531 kg	安亀忠	14	29.1	468 kg			
去勢平均			980	27.8	508 kg	雌平均			872	28.3	449 kg

◆日齢増体量（枝肉重量÷と畜日齢）

去勢				
順位	名号	頭数	日齢増体量平均	
1	花勝百合	37	0.662 kg	
2	幸忠栄	35	0.658 kg	
3	紀多福	15	0.648 kg	
去勢平均			980	0.602 kg

◆雌

雌				
順位	名号	頭数	日齢増体量平均	
1	花勝百合	18	0.564 kg	
2	百合勝安	19	0.550 kg	
3	若百合	28	0.548 kg	
雌平均			872	0.523 kg

枝肉重量部門では、気高系や栄光系の種雄牛が上位を独占しました！「幸忠栄」や「若百合」は、去勢・雌ともに安定した成績が出ています。また、枝肉重量は出荷月齢の影響を受けるため、日齢増体量を算出したところ、県有種雄牛「花勝百合」が去勢・雌ともに、第1位を獲得しました！

【花勝百合の枝肉重量成績】
去勢（37頭）：504kg（25.3ヵ月齢） 雌（18頭）：454kg（26.7ヵ月齢）

◆ロース芯面積

順位	名号	頭数	ロース芯面積平均	
1	貴年桜	27	76.8 cm ²	
2	若百合	58	74.1 cm ²	
3	幸忠栄	53	73.0 cm ²	
4	花勝百合	55	72.6 cm ²	
5	関平照	21	72.1 cm ²	
全頭平均			1852	68.4 cm ²

◆BMS

順位	名号	頭数	BMS平均	
1	知恵久	27	9.9	
2	福之姫	180	9.8	
3	花勝百合	55	9.6	
4	幸紀雄	30	9.1	
5	安亀忠	24	9.0	
全頭平均			1852	8.4

【ロース芯面積】
今年から出荷が始まった「貴年桜」や「関平照」が上位に入りました！枝肉重量とロース芯面積の両方にランクインした種雄牛が多いのも特徴的です。

【BMS】
土井系・系系・気高系と様々な系統の種雄牛がランクインしました。BMS能力が高い「知恵久」や「福之姫」と並び「花勝百合」も好成績が続いています。

新規選抜種雄牛「紅神照」

「田安照」の後継種雄牛「紅神照」が選抜されました！枝肉成績は「紅神照」リーフレットをご覧ください。



「田安照」の欠点である、増体を改良しました！初産にもオススメです！

「花勝百合」枝肉成績紹介

【血統】花勝百合×華平×隆之國
【性別】去勢 【月齢】26.5ヵ月
【枝肉成績】
枝肉重量：466 kg
ロース芯面積：67 cm²
バラの厚さ：7.3 cm
皮下脂肪厚：1.4 cm
推定歩留：75.9 %
BMS No.：12



➤ 和牛繁殖経営改善緊急支援事業（令和5年12月補正予算）

概要

広島県における和牛子牛取引価格の急落に対し、下落額に応じた支援を行います。

背景

- ・広島県の和牛子牛取引価格は、令和5年7月から低迷しています。
- ・国は、「和牛生産者臨時経営支援事業（以下、「国事業」という。）により保証基準価格（55.6万/頭）を下回った場合に補填する支援策を行っているものの、保証基準価格の算定等に適用されるブロックの平均価格が全国平均より高く算定されることから、広島県の平均価格が低迷しているにも関わらず国の支援策を十分に受けられない状況にありました。

内容

広島県の平均取引価格を基準として、発動基準価格との**差額の3/4を補助**します。
 （肉用子牛生産者補給金及び和牛生産者臨時経営支援事業により補填される対象部分を除く）

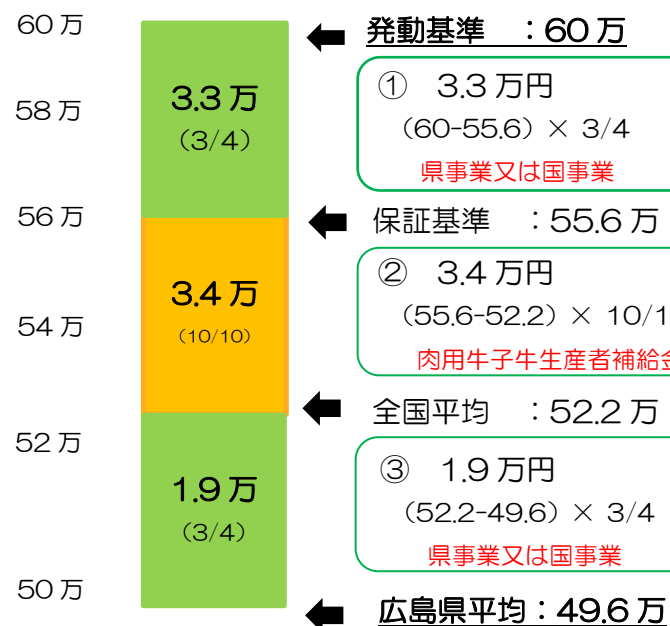
（一例） 令和5年第3四半期（令和5年7月～9月取引分）の場合

※実際の交付額とは異なることがあります。

区分	R5 第3半期
保証基準価格	556,000 円
全国平均	521,600 円
広島県平均	496,494 円

合計補助額は右図の①～③を合計した額です。

① 3.3万 + ② 3.4万円 + ③ 1.9万円の**合計補助額 8.6万円**



期間

令和5年7月～令和6年3月

その他

- ・和牛生産者臨時経営支援事業（国事業）と重複する額は控除されます。
- ・詳しくは、管轄の各畜産事務所までお問い合わせください。

➤ 広島牛特産化促進対策協議会せり会の初競りが行われました！

令和6年1月5日（金）広島市中央卸売市場食肉市場にて、広島牛特産化促進対策協議会の初競りが開催されました。

上場頭数は、去勢3頭、雌8頭の計11頭で、出荷牛の成績については、次のとおりです！

- A-5 7頭、A-4 4頭、上物率（4等級以上の割合）100%
- 枝肉重量（去勢）493.8kg、（雌）418.3kg ロース芯面積 66.6cm²、バラ厚 8.1cm、BMS No. 8.5
- 枝肉平均単価 2,228円



昨年から続く飼料価格等の物価高騰により、枝肉相場はやや軟調に推移したことが伺えます。厳しい経営環境ではありますが、円安相場等もあり、広島県の外国人宿泊者数はコロナ禍前の2019年と比べて95%と徐々に賑わいを取り戻しつつあります。昨年5月に開催されたG7広島サミット情報の発信も含め、引き続き広島和牛のブランド価値のPRにより、インバウンドの取り込みを促しています！

➤ 広島牛ミニ番組がYouTubeにて公開されています！ ～広島牛特産化促進対策協議会作成～

広島牛特産化促進対策協議会が作成した「広島牛のミニ番組」がYouTubeにて絶賛公開されています。

「① 和牛のルーツは広島牛?!」「② 広島牛は脂が違う?!」「③ 広島牛はどうしておいしい?!」の3本立てで構成されています。

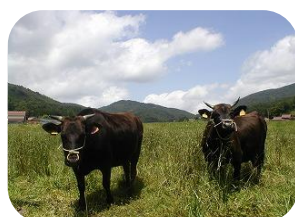
番組内では、株式会社のば牧場代表 野畑篤史さんのインタビューや美味しそうなお肉の映像が満載で、広島牛の魅力が分かりやすくまとめられています。

「広島牛特産化促進対策協議会」公式YouTubeチャンネルにて公開されていますので、ぜひご覧ください！

（右のQRコードを読み取ると、広島牛ミニ番組の一覧ページにアクセスできますので、ぜひスキャンください！）



Instagram, フェイスブックで広島和牛の話題を世界中に発信中！フォロー・いいね！お願いします!!(^~^)!



右のQRコードからご覧いただけます。iPhoneの場合、標準カメラアプリをかざすだけで読み取り可能です！



広島和牛 NEWS は Web で閲覧できます！！⇒「広島和牛 NEWS」で検索！

右のQRコードから広島和牛 NEWS パックナーをご覧いただけます。iPhoneの場合、標準カメラアプリをかざすだけで読み取り可能です。



次回は、**令和6年3月10日発行予定!**